

蔵王一小

山形市立蔵王第一小学校
文責 校長 鈴木章人

2025年 令和7年
9月9日 火曜日

第5号

猛暑の中の1学期終業式

7月28日(月) 1学期の終業式が行われました。児童代表の3年佐藤さん、5年遠藤さんの2名が1学期の振り返りと夏休みの取り組みについて堂々とした態度で、ハキハキと発表しました。



そして、ブラスバンドが校歌を上手に演奏してくれました。



笑顔の2学期始業式

8月27日(水)に始業式が行われ、大きなケガや事故の報告もなく、笑顔一杯の80日間の2学期がスタートしました。夏休みはどうでしたか？旅行に行ったり、家族と過ごしたり、宿題をがんばったり。楽しいこと、うれしかったこと、ちょっと大変だったこともあったかもしれません。でも、今日ここに元気に登校できたこと、それが何より素晴らしいことです。



2学期は、学校生活の中で最も日数が長く、行事が多く、学習も仲間意識も深まる時期です。

学校行事では六年生の修学旅行やきのこ狩り、五年生のきのこの菌打ち作業、四年生の社会科見学、三年生の稲刈りや収穫祭、市吹奏楽発表会、創立記念式、委員会活動やクラブ活動もいよいよ本格的になってきます。地区の行事では11月2日(日)に蔵王地区祭りもあります。そんな中で、もう一度思い出してほしいのが、1学期の初めに伝えた3つの目標です。

やさしく思いやりをもつこと
自分で考えて行動すること
健康でたくましくすごすこと

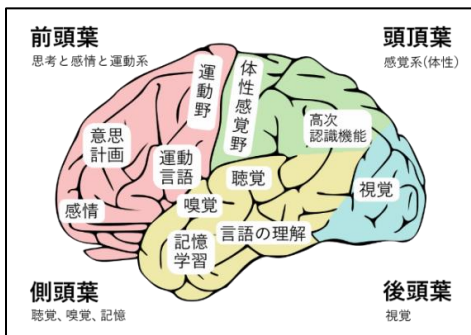
この3つは、1学期だけで終わりではありません。これからの学校生活、そして将来の人生にもずっと大切なことです。2学期は、仲間との関わりが深まる季節です。時には友だちと意見が合わなかったり、気持ちが悪く感じたりするかもしれませんが、そんなときこそ、「自分が言われていやなこと、人に言わない」「自分がされていやなことは、人にもしない」「この気持ちを大切にしてください。」これからの毎日が、みなさんにとって楽しく、学びの多いものになるよう、先生たちみんなが応援しています。

生活リズム週間

9月3日(土)5日まで、夏休みの生活リズムから学校の生活リズムに戻すため、がんばりカードを活用して生活点検を行いました。取り組み終了後に生活振り返りカードに記入しました。



さて、他県の市議会ではスマホやタブレット端末、ゲーム機器の使用目安を1日2時間以内とする「スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例」案の審議が始まりました。全市民を対象としたスマホ制限条例は全国初となるため「余計なお世話」などの声が上がっています。脳科学研究の第一人者である東北大学の川島隆太教授が調査した縦断的実証データによると、スマホを長時間使用している子供は、思考や記憶などをつかさどる前頭前野内の領域の体積が増えないことが分かっています。本来、小学5年生から中学3



年生の子供は3年間で前頭前野(複雑な思考、計画、ワーキングメモリ、自己制御などを司る高次機能領域)の体積が40〜50cc増えますが、スマホに耽溺している子供は0か微少の増加にとどまります。これらの領域は情報・言語処理などに関わる部位のため、未発達だと思われや集中力の低下を招くといわれています。最近よく見かける光景で、幼児が泣いたらスマホを渡して泣き止ませる。スマホ依存症は幼児の時から着実に忍び寄っています。スマホの便利さを手放すことはかなりの覚悟が必要です。

私もメール、スケジュール、運動や睡眠の記録、体重の管理までスマホが助けてくれています。私の前頭前野の容量は、かなり萎んでいると思います。

～9月の主な予定～ 10日：先生方の研修 16日：なかよし班(ロング)、読み聞かせ 19日：Q-U検査 22日：1・2年生秋探し 24日：全校朝会(音楽)、避難訓練(総合)、養護教諭実習最終日 25日：就学時健診 26日：児童委員会 29日：校内授業研究会 30日：読み聞かせ

